

トクリュウ・闇バイト・詐欺・強盗 緊急対策プラン（概要）

「トクリュウ」とは、「匿名・流動型犯罪グループ」の略。SNSや求人サイト等を利用して犯罪実行犯を募り、匿名性の高い通信手段を用いるなどして緩やかに結びついたメンバー同士が役割を細分化させ、その都度メンバーを入れ替えながら、強盗事件や特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺など様々な犯罪を敢行するもの

I. トクリュウによる犯罪から県民を守るための対策

1. 市町、関係機関・団体、事業者等と連携した情報発信活動

犯罪発生状況の分析結果に基づいた効果的な広報資料（県民が被害に遭わないためのポイントなど）を作成し、市町、関係機関・団体、事業者等と連携し、それぞれの持つあらゆる広報媒体を活用して、タイムリーかつ効果的に広く発信（知事、警察本部長、著名人等による「県民の行動変容」につながるメッセージの効果的な発信など）

2. 「滋賀県民 オール・トレイル作戦」

全ての滋賀県民に接触し、県内を踏破する（トレイルする）ことを目標として、職員が県民と接するあらゆる通常業務・活動を通じて、県民が被害に遭わないための注意喚起を実施

3. メディア、SNS等を活用した対策の推進

- ・各種メディア、各種SNS、防犯アプリ等の広報媒体を活用した効果的な情報発信
- ・ネット上の違法有害情報の発見と削除依頼対策
- ・X(エックス)利用者に対する警告メッセージの配信事業や各種SNSに対する広告事業を展開

4. 自主防犯活動の強化

- ・各種ボランティア団体、自主防犯団体等の自主的な防犯活動を促進
- ・県民一人ひとりの防犯意識を高め、犯罪対処能力の向上、行動変容を促進

5. 相談体制の構築・整備

- ・いわゆる「闇バイト」等情報に対する相談受理体制の構築・整備、相談窓口の周知
- ・適切な相談対応、保護措置の実施

II. トクリュウに打撃を与えるための対策

1. トクリュウの実態解明

徹底した情報収集と全国警察との情報共有により組織の実態を解明

2. トクリュウの取締り

県民からの相談や情報提供を受けて、末端の検挙のみならず、首魁や中核的人物の取締りを行うための事件検挙を徹底し、組織の壊滅に向けた取締りを推進